

ご使用の際は、添付文書をよくお読みください

イムノキューセラⅡ-(H)「生研」 イムノキューセラⅡ-(L)「生研」

【使用目的】

本品は、免疫血清項目測定用のコントロールとして、精度管理に使用します。

【内 容】

本品は、以下の測定項目のための成分を含んでいます。各項目の参考値は裏面に記載しています。
測定項目：BMG Mb IgE FER

【使用方法】

- 1) バイアルのゴム栓を静かに外し、精製水を正確に3.0mL加えて溶解します。
- 2) 約20分間冷暗所に静置し、十分に転倒混和後に使用してください。

【使用上又は取扱い上の注意】

1. 取扱い上 (危険防止) の注意

- 1) 本品はヒト血清成分を使用していますので、ウイルス及び細菌感染の危険性があるものとして取扱ってください。なお、本品はHBs抗原、HIV-1/HIV-2抗体及びHCV抗体検査を行い、陰性の結果を得ています。
- 2) ゴム栓を外したとき、栓の内側についた血清の粉末を飛散させないように注意してください。なお、本品の取扱いには、使い捨て手袋及び保護具などを着用し、測定終了後はよく手を洗ってください。
- 3) 本品が、誤って目や口に入ったり、皮膚に付着した場合には水で十分に洗い流す等の応急処置を行い、必要があれば医師の手当て等を受けてください。

2. 使用上の注意

- 1) 本品は、記載された使用法に従って使用してください。記載された使用法及び使用目的以外での使用については、測定値の信頼性を保証致しかねます。
- 2) 本品は、指定された条件で保管し、使用期限を過ぎたものは使用しないでください。溶解後の本品は、2～10℃に保存し、14日間以内に使用してください。

3. 廃棄上の注意

使用済みの容器及び検査に使用したすべての器具類は、次のいずれかの方法で処理後、廃棄物に関する規定に従って医療廃棄物又は産業廃棄物の区別をして廃棄してください。

- ①最終濃度3.5vol%グルタルアルデヒド溶液に、30分間以上浸漬する。
- ②0.5w/v%次亜塩素酸ナトリウム溶液(有効塩素5000ppm)に、1時間以上浸漬する。
- ③121℃で、20分間以上高圧蒸気滅菌をする。

【貯蔵方法・有効期間】

- 1) 貯蔵方法 遮光して2～10℃に保存
- 2) 有効期間 2年
(外箱、ラベルに表示の使用期限内に使用してください。)

【包装単位】

コードNo.	品 名	容 量
630056	イムノキューセラⅡ-(H)「生研」 (凍結乾燥品)	3 mL用×5
630063	イムノキューセラⅡ-(L)「生研」 (凍結乾燥品)	3 mL用×5

【問い合わせ先】**

デンカ株式会社 試薬学術担当
〒103-8338 東京都中央区日本橋室町二丁目1番1号
フリーダイヤル 0120-206-072
受付時間 9:00～17:00 (土日祝日・弊社休業日を除く)

製造販売元*

デンカ株式会社
新潟県五泉市木越字鏡田1359番地1

イムノキューセラ II- (H) 「生研」

イムノキューセラ II- (L) 「生研」

(3mL用)

—成分参考値—

Lot.

項目	測定法	試薬	単位	(L)		(H)	
				測定値	参考範囲	測定値	参考範囲
BMG	ラテックス免疫比濁法	BMGX1	mg/L		~		~
Mb	ラテックス免疫比濁法	MbCN	ng/mL		~		~
IgE	ラテックス免疫比濁法	IgE	IU/mL		~		~
FER	ラテックス免疫比濁法	FERCN	ng/mL		~		~
		FERNX	ng/mL		~		~

- 注) 1. 参考値は、当社で測定しました。
 2. 参考値は、各成分を重複測定して得られた平均値です。
 3. 参考値は、ロットによって異なります。